

Alumni Bulletin 96

桜工

2014

東日本大震災復興・支援号Ⅲ

目 次

校友会長報告 「早川清一」	
会長就任から2年半を振り返って.....	2
特集「東日本大震災復興・支援・ボランティア」.....	3
佐藤 昭／若崎 正光／竹内 重徳／深松 努 古谷 重男／井坂 康人／蒲地 光明／篠沢達也	
社長で頑張る・語る校友.....	9
種を撒いて運を掴め！「野呂 康之」	
持続可能な企業を目指して「吉原 健一」	
知財調査で開発を急げ「小倉 正二」	
超伝導と宇宙「加藤 学」	
名人・達人.....	11
世界文化遺産の国宝建造物を守って「吉澤 光三」	
劇場・ホールの音響設備に係わって40年、そしてその後 「柿沼 晴雄」	
理工学部・校友会 NEWS.....	12
平成25年度理工学部校友会奨学生証書授与式	
理工学部・理工学部校友会＆顧問相談役会／	
工科系校友会連絡会・支部長会／教育支援／	
就職支援サイト新機能追加／	
学会・協会賞受賞者－研究の楽しさ－.....	15
一場 駿／宇野 浩司／高橋 あおい／関 弘翔	
学術賞および学会・協会賞受賞者.....	17
入試・就職.....	20
部会だより.....	23
支部一覧.....	29
支部だより／クラス会だより.....	31
事務局だより（事務報告・収支報告等・会費納入者名簿）.....	33
平成25年度第二十五回「桜工賞」.....	36
海外で活躍する校友.....	37
川北 誠／郷田 博司／三浦 邦夫／伊藤 亮介／中森 菜実	
未来博士工房見学会・報告会.....	39-40

会長就任から 2 年半を振り返って



会長 早川 清一
(電気工学科 S42 年卒)

いつも校友会活動にご理解ご協力をいただき、ありがとうございます。紙面をお借りしまして、厚く御礼申し上げます。さて、平成 23 年 6 月に会長を拝命して早 2 年半が経ちました。会長としての初仕事は、就任翌日に行われた生産工学部校友会総会の懇親会での乾杯挨拶でした。「生まれたばかりの会長です」と挨拶したのを思い出します。以下 2 年半を振り返り、特に印象深かった 3 つを書いてみます。

1) 東日本大震災

会長就任の年は、3 月 11 日に起こった東日本大震災による津波被害と福島第 1 原子力発電所のメルtdown で、世界中の注目を集めた年でした。災害発生から 3 年が経とうとしている今も、仮設住宅や避難生活を強いられている方が大勢おられます。一日も早い復興を願ってやみません。

日本大学校友会からは 1 億円の義援金を贈りました。この原資は各学部校友会から学生会員費還付金の 15% を出すことになりました。また、理工学部校友会では被災地域の支部に対し義援金を渡しました。そして実家が罹災した学生さんには、お見舞いの気持ちとして図書カードを贈らせていただきました。日本中で派手な祝い事をやめる自粛ムードが高まりました。桜工も東日本大震災復興・支援号と銘打って被災現場で復興に携わっている方々のなまなましい報告を記載した特集号が組まれました。会誌委員長が校正原稿を読むたびに涙が止まらないと云っていたことが強く記憶に残っています。

2) 就職支援サイトへの新機能追加

校友会活動の大きな柱の一つに就職支援が上げられ

ます。既に稼動していた理工系 3 学部共同運営の就職支援サイトに、平成 24 年 6 月より求職者登録の機能が追加されました。新機能は求職者が自分の経験・スキル・資格などを匿名で登録し、求人企業からの連絡を待つというものです。新機能は理工学部校友会だけで運営しています。アクセスカウントは既に 6 万を超えていますが、求人企業の情報が少ないという現状です。デフレ脱却で景気が回復すれば求人も増え、お役に立てるものと願っています。

3) 未来博士工房の成果報告

学部への教育支援として、未来博士工房へ支援して参りました。未来博士工房は文部科学省の「特色ある大学教育支援プログラム（特色 G P）」に採択された人力飛行機工房をはじめとする 3 学科 4 工房でスタートし、現在は 8 学科 9 工房にまで拡大しています。事業委員会の発案で、平成 24 年度より成果報告及び懇親会が駿河台校舎 7 号館で開催されました。また、平成 25 年度は場所を船橋キャンパスに移し、各工房の見学会が加えられ、学生さん達が緊張しながらも、丁寧に研究内容を説明してくれました。「校友と学生さんが直に触れ合い、意見を交わすこと」これこそ校友会の目的に沿った、素晴らしい企画でした。残念なことに事業委員会の先頭に立って、未来博士工房の支援と成果発表を実現していただいた川口副会長・事業委員長が、平成 25 年度の成果報告直前にお亡くなりになりました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

おわりに、これまでのご厚情に感謝いたしますとともに、引き続きご指導・ご支援をお願いいたします。

「未来博士工房」への教育支援

【見学会の様子】



ロボット工房
1年生による宇宙エレベータープロジェクトの説明



交通まちづくり工房
セグウェイプロジェクト説明と乗車体験



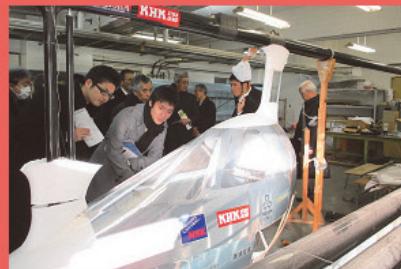
衛星工房
衛星設計プロジェクトの作業見学と概要説明



川の環境保全プロジェクト教育工房
河川モデル実験見学とプロジェクト説明



フォーミュラ工房
学生フォーミュラカーの概要説明と試走



人力飛行機工房
人力飛行機製作現場見学と概要説明



P C工房
人力発電プロジェクトの試作器と概要説明



物理プロジェクト工房 (発表)
中高大連携教育を通した物理教育の展開の活動報告



電気エネルギー環境工房 (発表)
熱音響現象を利用した発電プロジェクト概要報告

編集後記

この3年間東日本大震災復興支援号として校友の活動を紹介してきました。現状を見ると完全復興まであと何年かかるかわかりません。そんな中で校友の方々の活躍している姿を見ると本当に頭が下がります。1年でも早い復興を期待してやみません。また、「社長で頑張る・語る校友」「名人・達人」「海外で活躍する校友」の欄を設け、特集も組ませていただきました。結果的に多くの協力を得ることができました。まだまだ載せたかった多くの校友もいます。これからも学生や卒業生にエールを送って下さい。

(会誌委員長 篠沢達也)

会 誌 委 員

(◎委員長 ○副委員長)

◎篠沢 達也 ○岩井 茂雄 ○角 耀
夏見 直之 小嶋 芳行 仲 滋文
高橋 俊一 秋元 英治

川村 昇進 相原 敏弘
山崎 栄介 吉田 幸司 富永 茂
居駒 智樹 安部 明雄 今池 健

- 住所表示・勤務先・TEL番号等の変更は事務局までご連絡下さい。
- クラス会等に「桜工」をお送りします。(実費・送料が必要となります。)
- クラス会の様子を桜工「クラス会だより」掲載希望の場合は、会合名・卒年・学科・開催日時・場所・参加人数等をお知らせ下さい。

*各詳細・問い合わせ等は理工学部事務局までご連絡下さい。

〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
日本大学理工学部内 5号館2階525号室
日本大学理工学部校友会事務局
TEL: 03-3259-0650
FAX: 03-3293-1370 (江口・田中)
ホームページアドレス
<http://www.koyukai-cst-nu.jp/>
メールアドレス
alumni@koyukai-cst-nu.jp

平成26年度通常総会開催予定

日 時：平成26年6月20日(金)
会 場：東京ガーデンパレス

平成26年3月25日発行

日本大学理工学部校友会

(日本大学工科校友会)

CST

編集・発行者 篠沢 達也
〒101-8308
東京都千代田区神田駿河台1-8-14
電話 03-3259-0650
FAX 03-3293-1370
印刷所 株式会社トーコー印刷